



# 2007



## 第32回淑楓祭

11/3 (土)~4 (日)



模擬店

チアリーディング部のステージから



1号棟の装飾

### 長久手キャンパス テーマ:「文明開花~淑楓ロマン」 過去最高の1万3000人超が来場



グラウンドで打ち上げられた花火



野外ステージ

長久手キャンパスは1万3726人という過去最高の来場者数を記録し、沢山の淑楓祭を楽しんでもらうことができました。

テーマは「文明開花~淑楓ロマン」。個性豊かに、華やかに咲き誇るようなお祭りになりたいという願いを込めて掲げたテーマです。

1日目はゲストに今、話題沸騰中の「FANKY MON KEY BABYS」を呼び、体育館が壊れるのではないかとと思うぐらい盛り上がりました。その後はグラウンドで目玉企画の花火。音楽に乗せて打ちあがる幻想的な冬の花火は、そこにいた人たちが涙

長久手キャンパスの実行委員156人、星が丘キャンパスの実行委員を含めると200人以上。過去最大規模の実行委員会が創りあげた淑楓祭は、これまでで最高の2万人以上の来場者数を記録しました。

そんな淑楓祭の様子を、両キャンパスの大学祭実行委員長がレポートしてくれました。

教育学会主催のイベント「子どもたちのための遊びの祭典」



するほどで、自分自身も感動しました。

2日目は何といっても後夜祭！ お笑い芸人の「ジャンクシヨウ」、「UNDERPOINT」をゲストに招き、笑いあり涙ありの後夜祭になりました。

大学祭前後の2日、5日には「グリーンなグリーン長久手」という企画を実践。CCCの協力の下、大学周辺を地域住民の方々と一緒に清掃活動しました。大学祭は、地域に迷惑をかけてしまうことが沢山あります。迷惑をかける大学祭を創りたくないという実行委員の強い気持ちから生まれた企画で、多くの人の協力を得て実践できたことを、委員長としてとても幸せに思います。

沢山の思いと協力がなければ淑楓祭の成功はありえなかったと思います。大学関係者の皆様には心から感謝しています。ありがとうございました。

SHUKU

AICHI SHUKUTOKU CAMPUS REPORT 2007 AICHI SHUKUTOKU CAMPUS REPORT 2007 AICHI SHUKUTOKU CAMPUS REPORT 2007 AICHI SHUKUTOKU CAMPUS REPORT



CCCの協力で実施した清掃活動

## 高等学校

### 修学旅行レポート—九州

10/22(月)~26(金)・10/23(火)~27(土)

雄大な自然、平和学習と、充実した5日間

今年度の修学旅行も天気に恵まれた4泊5日でした。九州の土地を訪れ、仲間と共に過ごす中で、いろんな収穫があったと思います。

初日は、柳川で川下り。用水路を舟でゆくりと行くのですが、日頃忙しい生活をしている生徒には好評でした。

2日目の阿蘇カルデラでは、草千里、中岳火口見学と日本一の風景に圧倒されました。

3日目の午後は、長崎平和推進協会の下平作江氏の被爆者講話。62年前から今まで続く長崎の原子爆弾の傷跡について伺い、生徒の心に「平和」「核廃絶」が深くしみこんでいったようです。

「あなた達の娘、息子が被爆者となることはないように」「死ぬ勇気と生きる勇気があり、どちらも大変ですが私は生きる勇気を選んだ」と語り



被爆者の話に耳を傾ける

かける講話に、たくさんの方が涙を流しながら聴いていました。資料館見学、慰霊祭と平和教育が続きましたが、平和を築くためには自分たちの努力が大切だと痛切に感じたと思います。

今年初めてテーブルマナーを長崎のルークプラザホテルで行いました。大きな声で食事したり、オードブルを写真に撮ったりと行儀がよろしくないことがありました。来年度については考えてみたいと思っています。



ホテルでのテーブルマナー研修



慰霊祭



